

関係者各位

令和5年12月吉日
公益財団法人東京都水泳協会
大会実行委員会

東京都新春マスターズ水泳競技大会 2024
追加要項(2次要項)

(公認:24109)

拝啓 貴チームおかれましては益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

来る令和6年1月13日(土)・14日(日)に行われる標記競技会にお申し込み頂き、誠にありがとうございます。詳細が下記のとおり決まりましたので、ここにお知らせします。

敬具

記

【期 日】令和6年1月13日(土)・14日(日)

【会 場】東京アクアティクスセンター(25m×10レーン 1面)

【時 間】開場 8:00 競技開始 9:30

※入場は、役員の指示に従い整列入場をお願いします。

1 入退場について

- (1) 会場の入場時間は、8:00です。
- (2) 介助者入場申請はインフォメーションデスクにて受け付けます
(入場の際に介助者AD(ID)カードを発行します)
- (3) 入場は、2階東側出入口になります。
- (4) 入場の手順は以下のとおりです。
AD(ID)カードに記載漏れなど問題がない場合、AD(ID)カードを入場許可証とします。AD(ID)カードは一時退場した場合の再入場に必要となるので紛失しないようご注意ください。
- (5) 一時退場した場合の再入場は、AD(ID)カードの提示(携帯)が必要となります。
館内で移動する場合常に首から下げて行動をするようにしてください。
- (6) 競技終了後は、できるだけ速やかに退場してください。
- (7) 天候等により入場時間及び入場方法を変更する場合があります。

2 控え場所について

- (1) 控え場所は、観客スタンドのみとします。指定区域外への立ち入りは禁止です。
- (2) 荷物・カード・紐などでの場所取り行為は禁止です。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去します。
- (3) 敷物・テント類は、いかなる場所でも設置できません。トレーナーズベッドを場内に設置・使用は禁止します。

3 競技について

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
水着の着用基準については(一社)日本マスターズ水泳協会のホームページで確認してください。世界記録突破・日本新記録樹立には公認水着着用が条件となります。
- (2) 競技は全て男女別、年齢別のタイムレース決勝とします。
- (3) レース後の退水は次組のスタート後、横退水となります。
次組競技の妨げとならないよう速やかに退水をお願いします。
- (4) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要です。
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として取り扱います。
- (5) バックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用します。調整は各自で行ってください。
- (6) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチしてください。
- (7) 水着及び身体へのテーピングは禁止です。治療目的の場合は**大会本部**にて審判長の許可を事前に得てください。
- (8) 世界記録及び日本記録の達成が予想される選手は、下記の手続きをお願いします。

記録の種類	事前申請	水着確認	達成後に提出するもの	提出場所
世界記録	出場するレースの1時間前までに指定の用紙を提出	当該レースの招集時	<u>パスポートのコピー、又は住民票のコピー</u>	大会本部
日本記録	なし		<u>住民票のコピー又は運転免許証のコピー</u>	

※事前申請用紙は**インフォメーションデスク**に用意してあります。

- (9) 抗議について
 - ・**競技に関する抗議**は、**事象発生**後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料10,000円を添えて大会本部に提出してください。抗議の内容は大会**総務**にて検討し裁定します。なお、抗議書の提出は団体責任者に限ります。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、却下された場合は返金いたしません。
 - ・抗議書は**大会本部**に準備して有ります。
- (10) リレーオーダー変更
 - リレーオーダーに変更が生じた場合、各競技の開始時刻1時間前までに所定の用紙にて、**インフォメーションデスク**に届け出ること。
 - ・届け出用紙は**インフォメーションデスク**に準備して有ります。
- (11) その他
 - ・プールサイドでは、素足または室内履きをご利用ください。(土足厳禁)
 - ・プールサイド以外では、履物を履き(素足厳禁)、水着のままでの歩行はご遠慮ください。
 - ・荷物等は各自で管理してください。

4 招集について

- (1) 招集は招集所ホワイトボード及び通告で集合を指示します。
指示前に招集所への移動は控えてください。
- (2) 招集所の位置及び順路は別紙「会場図」を参照してください。

- (3) 50m以上の種目の招集手順
 - ① 点呼を受けた後、指定のイスに着席し、レースの進行に合わせて、順次一列前のイスに移動
 - ② 自分の出場順になったら(競技役員が指示します。)荷物を持ってスタート位置に移動
- (4) 25m種目の招集手順
 - ① 点呼を受けた後、指定位置(ダイビングプール脇の赤台に置く)脱衣し役員の指示を受けスタート側に移動。
 - ② レース後は、自分の荷物を取り回収後、練習面(電光掲示側)プール側へ移動しダウンを行う。

5 更衣室の使用について

- (1) メインプール更衣室を使用してください。入退室はプール側の出入口となります。
- (2) 更衣室内のロッカーを施錠して利用する場合は申し込みが必要です。ご希望の場合は申し込み用紙に補償金(¥5,000)を添えて、**インフォメーション**デスクで手続きをしてください。
※申し込みは、チームでの申し込みとし、個人での申し込みはできません。(1チーム1枚まで)
※補償金は鍵(カード)の返却時に全額返金します。鍵を紛失または未返却の場合は返金しません。
- (3) 更衣室内の扇風機(サーキュレーター)は、換気のために調整済みです。向きを変え移動などをしないでください。

6 プールの利用について

- (1) 本競技会はサブプールの使用はできません。
- (2) 混雑状況によって利用方法を変更することがあります。係員の指示に従ってください。
- (3) 競技中のホイッスル(電子ホイッスル等)の使用は禁止します。
- (4) 時計類・ロッカーキーを身に着けてレース出場・入水は禁止する。
- (5) メインプール(競技面)
 - ① 水深 2m 水温 28.5 度に設定。
 - ② ウォーミングアップ時の 8 レーン～10 レーンをダッシュレーンとする。利用人数に応じてダッシュレーンを増やす場合がある。
 - ③ 公式スタート練習は8:40～9:10まで競技面・全レーンで行います。
 - ④ パドル・コード類の使用は禁止です。
- (6) アップ・ダウンプール(練習面・電光掲示側)
 - ① 水深 2m、水温 28.5 度に設定。
 - ② **終日1レーンをダッシュレーンとする。その他のレーンは周回レーンとし飛込を禁止します。**
 - ③ パドル・コード類の使用は禁止です。
 - ④ 時計類・ロッカーキーを身に着けての入水は禁止する。

7 表彰について

- (1) 世界記録・日本記録樹立の選手に対し、**表彰を行います。**
- (2) 公認記録証は、各チームで日本マスターズ水泳協会のシステムから出力してください。

8 監督者会議について

監督者会議(チームリーダーミーティング)は行いません。

9 プログラム(スタートリスト)

プログラムの配布・販売は行いません。スタートリストは、東京都水泳協会のホームページで確認してください。

10 競技結果について

- (1) 会場内での競技結果(速報)の張り出しは行いません。
- (2) 競技結果は、即時に東京都水泳協会のホームページ・東洋電子ホームページに公開します。

11 選手の健康管理について

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- (2) 各チーム(責任者)は所属する参加者について次のことを確認し参加をお願いします。
 - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないことを確認してください。
 - b. 競技大会当日より1ヶ月間、週1回以上の練習を行っていることとします。
 - c. 大会期間中の事故・ケガは応急処置のみとし、その後は参加団体の責任で対応してください。

12 その他

- (1) **出たゴミは座席下などへ放置せず必ずゴミ箱へ捨ててください。**
- (2) 水泳場に隣接する有料駐車場は、駐車台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。路上駐車は絶対にしないでください。
- (3) 大会当日の忘れ物は大会終了後、即日処分致しますのでご了承ください。
(大会期間中は**インフォメーションデスク**で保管いたします)

【問い合わせ先】

公益財団法人東京都水泳協会 マスターズ委員会 Mail masters@tokyo-swim.org

問い合わせの際は:6桁のチーム団体番号・チーム略称名・本人名を記載し上記アドレス迄

以上